

◆ 不適合とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性及び信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

2025年12月 4日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分Ⅰ： 該当なし

区分Ⅱ： 該当なし

区分Ⅲ： 該当なし

その他： 5 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	1号機	プロセス放射線モニター系原子炉建屋換気系排気放射線モニター(A)・(C)計器点検時に、電氣的安全処置(ジャンパー)が外れ、原子炉建屋空調が自動停止したため、原因調査・対策検討。 なお、当該空調を再起動し建屋の換気に影響はない。	GⅢ	12月1日
2	1号機	1・2号機サービス建屋管理区域退出モニター(No. 2)点検時に、「出口扉駆動部異常」警報発生し使用不可となったことから、原因調査・対策検討。 なお、他の管理区域退出モニターが健全であるため、管理上の影響はない。	GⅢ	12月2日
3	3号機	換気空調系コントロール建屋非常用電気品室冷凍機(A)還気温度指示検出器において、指示不良(還気温度が確認できず)が認められたため、当該検出器を点検・修理。 なお、他の温度計で確認しているため、当該空調の運転に影響はない。	GⅢ	11月28日
4	4号機	換気空調系コントロール建屋中央制御室冷水ポンプ(B)入口弁において、シート部に漏えい(非放射性)が認められたため、当該弁を点検・修理。 なお、当該弁は通常「開」であるため、冷水ポンプの運転に影響はない。	GⅢ	12月2日
5	1・2号廃棄物処理設備	2号機廃棄物処理補機冷却海水系ポンプ(C)軸封部において、押さえボルト・ナット(2箇所中1箇所)の脱落が認められたため、当該軸封部を点検・修理。 なお、脱落したボルト・ナットは回収済み。	GⅢ	11月28日